



空き家の活用案 その4

～空き家をDIYしてカフェ×駄菓子屋～

カフェで、おしゃれな食べ物を売る

駄菓子屋を併設し、駄菓子を置く

両方を楽しめる配置にする

オープンな内装にして交流の場になるようにする

ボードゲームなどを置く

駄菓子屋とカフェの併合施設

カフェ×駄菓子屋にすることの メリット

新しい観点で話題性を狙える→観光客を呼べる

おしゃれなメニューを開発しインスタ映えを狙う→若い世代を呼び込める

飛騨の特産物を使った食べ物を売り、飛騨の宣伝(良さを伝える)きっかけに

駄菓子屋、カフェ、ボードゲームの設置(囲碁、ジェンガなど)で様々な年代の人を呼び込める

「地域みんなが集まる場所」を目指し、飛騨にもともと住んでいた人と外から飛騨に移住してきた人との交流を図る

駄菓子屋(日本ならではの文化)で外国人観光客を呼べる

運営する上での人員募集について

DIYで空き家改造

インスタ映えメニュー、飛騨の特産物を使ったメニューの開発

カフェを営業するうえでのキッチン、ホールのスタッフ

→などをYCK活動でボランティアを集める

- ・ヒダスケ！との連携を取り地域の活動の輪を広げる

高校生と地域を巻き込む事で 得れる成果

地域の人と関わるきっかけになる

飛驒の良さを改めて知るきっかけになる

空き家に対する意識、関心をもつことができる(高校生が)

自主的に行動する力がつく

予想される課題

カフェ×駄菓子屋で交流の場になるぐらいの広さの空き家があるか
外国人観光客が来た時に対応できるか
初期費用の負担